

総務文教常任委員会

R 3 . 1 0 . 2 1 (木)

午後 1 時 3 0 分～

全員協議会室

1 開 議

2 案 件

(1) 行政報告

教 育 部

- 学校規模適正化の取組について
- 第2次教育振興基本計画の策定について
- 学校女子トイレへの生理用品の設置について

(2) 今後の委員会運営について

「防災・教育の SDGs による深掘り」

3 その他

(1) 次回の日程について

総務文教常任委員会 資料

令和3年10月21日（木）

教 育 部

別院中学校ブロック学校規模適正化実施計画

趣旨

子どもたちが健やかに成長していくためには望ましい学習・集団活動を形成し、より良い教育環境の下に魅力ある学校づくりを進めていく必要があります。

また、子どもたちは、地域コミュニティの中で様々な年齢や立場の人と触れ合い、社会経験を積み重ねるとともに公共性を培っていき、社会に適応していくために必要な知恵を身につける必要があります。

別院中学校ブロック学校規模適正化実施計画では、子どもたちにとってより良い教育環境の視点に立って教育活動を効果的に行えるように実施するものです。

具体方策

- 別院中学校を南桑中学校へ編入することで、学校教育活動の充実を図ります。

実施時期

令和5年4月から

実施方法

令和4年度末で別院中学校を閉校し、令和5年度の新2年生と新3年生の全員が南桑中学校に編入し、新1年生は南桑中学校に入学します。

[東・西別院小学校で特認校制度を利用していた別院中学校の生徒]

編入先の南桑中学校が住所地の中学校を選択できます。

学用品等について

編入後も、これまでの学用品を引き続き使用できるように南桑中学校と協議していきます。

また、校章の入った学用品については、できる限り南桑中学校の学用品等を市で準備できるように考えています。

小学校で特認校制度を利用して、その後、別院中学校に通っている生徒が住所地の中学校を選択した場合も、できる限り新しい中学校の学用品等を市で準備できるように考えています。

通学方法について

別院中学校のスクールバス2台で東別院回り(府道小林線)と西別院回り(国道423号経由、一部東別院町(南掛)含む)を考えています。

なお、詳細は別紙、通学路(案)のとおり。

今後の取組について

編入までに、スクールバスの運用や学校間交流、教育課程の整合を図るなど各取組を保護者や関係機関と連携し、進めていきます。

詳細については裏面「スケジュール」のとおり。

[通学時のスクールバス]

部活動(朝練習含む)、教育課程等を考慮し、保護者の皆様や学校等の意見を聞きながら、スクールバスの運行時間やルート等を検討し、試走等を繰り返しながら検討していきます。

[生徒の不安軽減]

・学校間交流

生徒が安心して学校生活を送れるように、学校間で連携を図り交流活動を実施するなど、生徒たちがお互いを知り合う時間をできるだけ持てるように考えていきます。

・学級編成時の配慮

生徒が安心して学校生活を送れるように配慮していきます。

・先生の配置

先生の配置については、一定生徒が安心できるような配置を考えていきます。

・スクールカウンセラーの配置

生徒の心のケアや支援を行うため、スクールカウンセラーを配置しており、継続して支援を行えるよう考えていきます。

[PTAの規約等]

両校PTAの規約、役員の選出方法、会費等の調整が図れるような場を設けていきます。

[今後の別院中学校]

別院中学校及び各関係機関、自治会等と連携し、閉校式の取組を進めます。

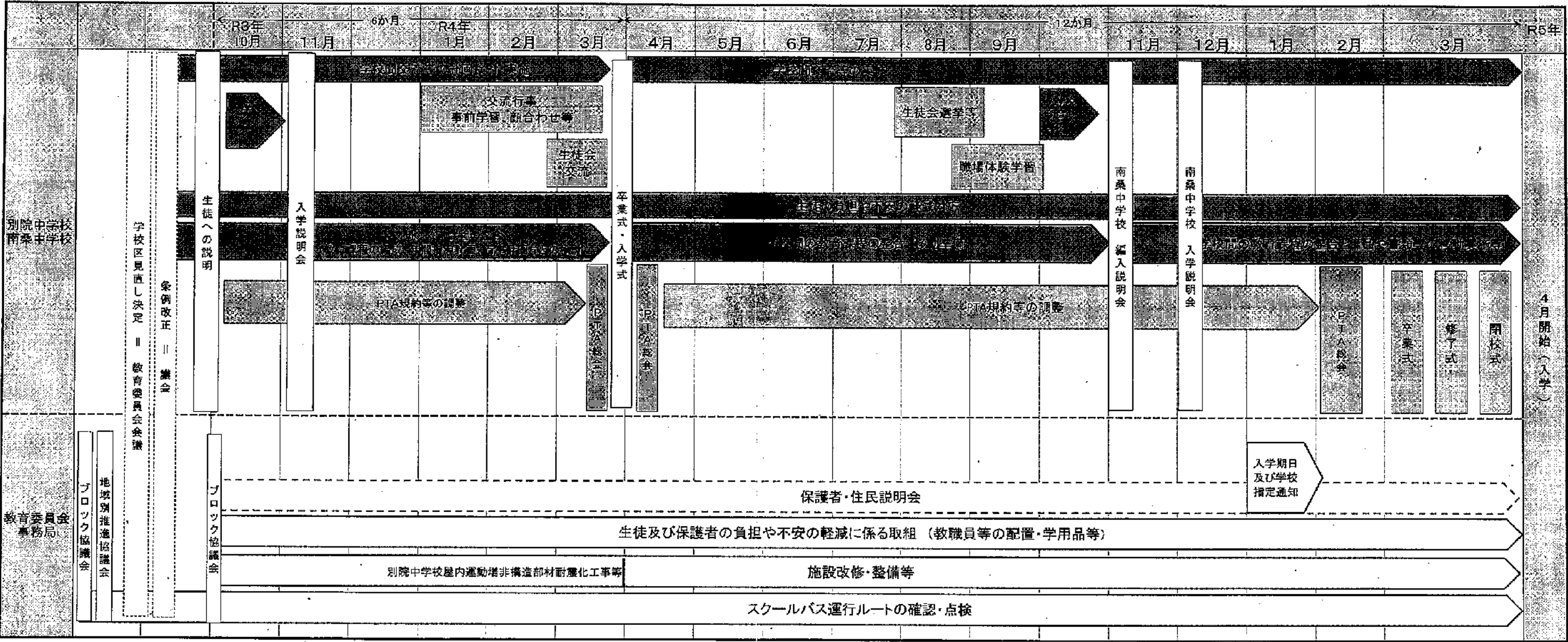
また、閉校後の校舎の活用方法については、関係機関及び地域住民の方々と協議を行い、どのように利用していくのが良いか検討します。

[今後の東別院小学校・西別院小学校]

東別院小学校・西別院小学校については、平成29年度に小規模特認校制度を導入し、少人数での地域に根差した特色ある教育を推進する中で、児童数の増加を目指してきました。しかしながら、学校規模適正化基本方針の中でも喫緊の課題としていた複式学級の解消には至っていません。

今後も地元児童の減少が予測される中、小規模特認校制度について検証し、両小学校の方向性も改めて検討します。

学校規模適正化事業 スケジュール(別院中学校ブロック)



編入後の生徒数

(編入前)

	生徒数	
	R3(実数)	R5(推計)
別院中学校	16人	23人
南桑中学校	247人	234人

(編入後)

	生徒数
	R5(推計)
南桑中学校	257人

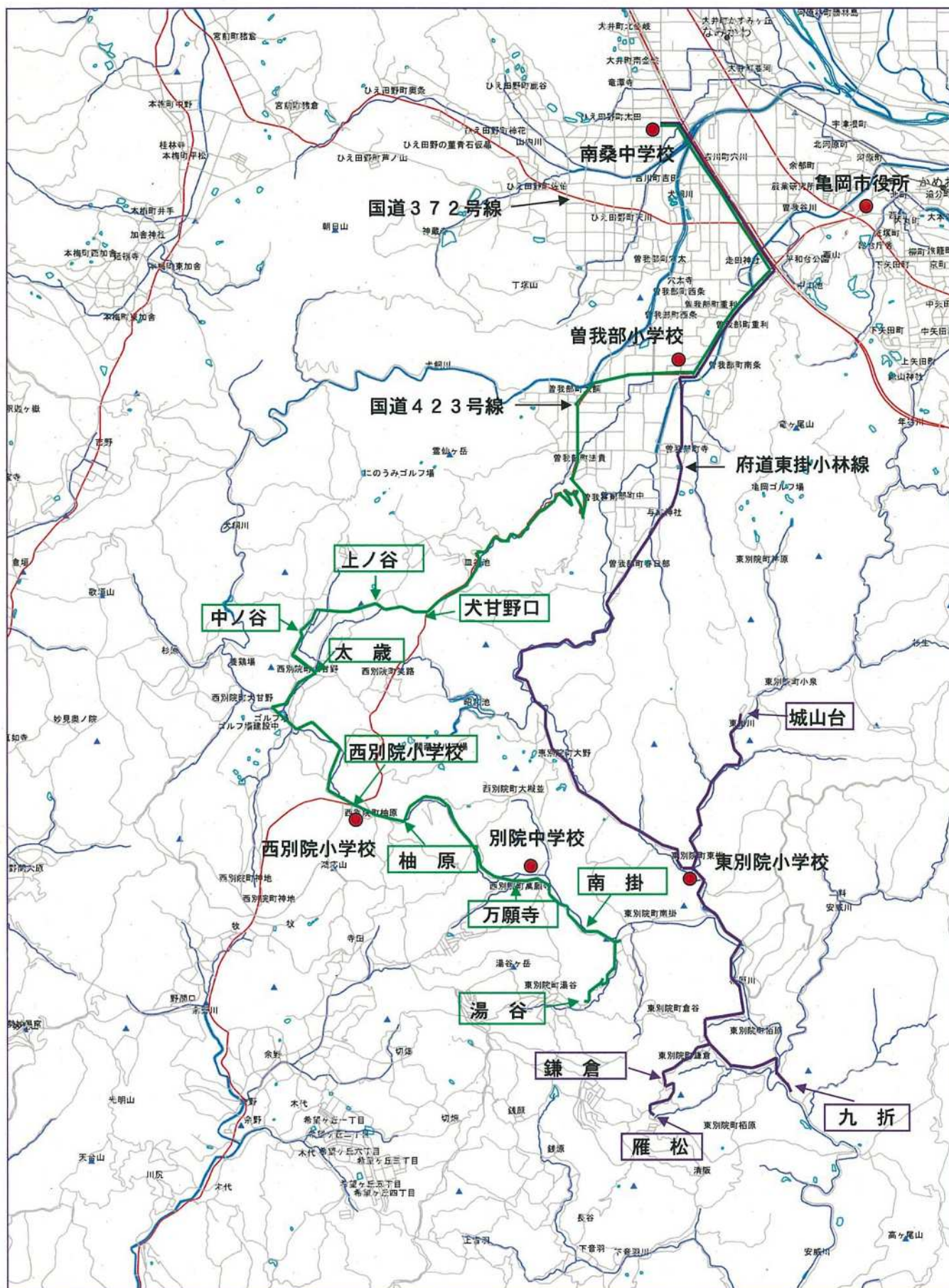
部活動一覧

	陸上競技	卓球	バスケットボール	ソフトテニス	バレーボール	柔道	軟式野球	サッカー	文化部	吹奏楽部	美術部
別院中学校	●			●					●		
南桑中学校	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●

※推計値は令和3年4月2日現在の住民基本台帳に基づくものです。

※編入後の生徒数は令和5年度の別院中学校の新1年生から新3年生まで全ての対象生徒が編入した場合の生徒数です。

スクールバス 南桑中学校運行ルート(案)



第2次亀岡市教育振興基本計画
(案)

亀岡市教育委員会

目次

第1章 計画策定にあたって.....	1
1 計画策定の背景.....	1
2 計画の位置付け.....	2
3 計画期間.....	3
第2章 亀岡市の教育の現状と課題.....	4
1 人口世帯の状況.....	4
（1） 総人口の推移.....	4
（2） 年齢構成別の人口の推移.....	4
（3） 世帯数などの推移.....	5
（4） 子どものいる世帯の状況.....	5
2 幼稚園、小・中学校の状況.....	6
（1） 市立幼稚園・学校の設置数及び園児・児童・生徒数.....	6
（2） 児童数、生徒数の推移.....	7
（3） 小・中学校の学級数の推移（特別支援学級を含む）.....	7
3 市・私立、保育所（園）・幼稚園の入所・入園児数の推移.....	8
（1） 市・私立、保育所（園）・幼稚園の入所・入園児数の推移.....	8
4 亀岡市教育振興基本計画（2013年度（平成25年度）～2021年度（令和3年度）） のこれまでの取組.....	9
5 教育に求められている課題.....	11
第3章 亀岡市の教育の基本理念と基本目標.....	14
1 基本理念.....	14
2 基本目標.....	16
第4章 教育の施策体系と施策の展開.....	17
1 施策の体系.....	17
（1） 施策の体系.....	17
（2） 持続可能な開発目標と（SDGs）と自治体の取組.....	18
2 施策の展開.....	21
基本目標1 みらい教育の創造.....	21
基本目標2 主体的に学び、新たな課題に挑戦する力を育てる.....	24
基本目標3 自他を尊重し、共感できる心を育てる.....	27
基本目標4 魅力と特色ある学校づくり.....	29
基本目標5 豊かな学びを支える教育環境整備.....	32
基本目標6 人生100年時代を豊かにする社会教育.....	36
基本目標7 ふるさとの文化、歴史、豊かな自然を次代につなぐ.....	40
第5章 計画の推進に向けて.....	43
資料編.....	44
1 亀岡市概要.....	44
2 教育施設の概要.....	45

(1)	市立幼稚園・学校のトイレ洋式化率	45
(2)	学校教育を支える施設	45
(3)	社会教育施設	47
2	計画策定に向けたアンケート結果	55
(1)	亀岡市の学校教育の状況(2020年度(令和2年度)計画作成に向けたアンケート結果) ...	55
(2)	京都府学力診断テスト(2019年度(令和元年度)生活状況集計結果) ...	61
(3)	体力・運動能力調査の結果	78
3	亀岡市の社会教育の状況	81
(1)	人権教育	81
(2)	社会教育の状況	82
4	亀岡市教育振興基本計画策定経過	83
(1)	亀岡市教育振興基本計画検討会議設置要綱	83
(2)	亀岡市教育振興基本計画検討会議委員名簿	84
(3)	策定経過・検討事項	85
5	用語解説	86